

連載 オススメの本 第1回

K06 立松

こんにちは！「連載 オススメの本」を担当する、立松です。活字中毒者です。ラノベ以外だったら、何でも読みます。ここでは技術系の本をご紹介しますと思います。第一回目は、「猫わか」シリーズ+αと、「なぜ〜」シリーズをご紹介しますと思います。

「猫わか」シリーズ ソフトバンククリエイティブ

プログラミング入門の定番でベストセラー、猫わかシリーズ。やさしく入って、巻の最後のほうではけっこう高レベルな内容もわかるようになるのが特徴。所有している4冊を紹介します。

猫でもわかる C 言語プログラミング

コメント：C 言語入門ならコレ。でも、ポインタに関しては、これだと少し不足な面もあるかな・・・まあ、とりあえず文句言わずに読んどけ。



猫でもわかる Windows プログラミング

コメント：C 言語〜の発展版。Windows で GUI アプリを作ります。SDK でバリバリやるならこれ。



猫でもわかるネットワークプログラミング

コメント：ソケット通信のプログラムを一通り勉強できる。ただ、「猫でもわかる Win〜」を読んでないと厳しいかも。UNIX 系で書くなら別の本を探すべし。



番外編 「猫わか」ではありませんが・・・

ポインタを理解するならこれ！

C 言語ポインタ完全制覇

コメント：ポインタだけでなく、C 言語全般への理解が深まる一冊。う〜ん、これを読まないでポインタが理解できる人って、相当頭がいいんじゃないだろうか。



「なぜ～」シリーズ 日経 BP 社

情報系ならば1冊は持っているであろう、日経 BP の「なぜ」シリーズ。その中から、わたしの持っている4冊を紹介する。

プログラムはなぜ動くのか

知っておきたいプログラミングの基礎知識

コメント：本当に基礎、というテーマを網羅した本。情報理論じみた事柄から、プログラミングまでを扱っている。

(ちょっと眠くなっただけ) 非常に大事な分野を扱っているので、ぜひ読んでもらいたい一冊。



Windows はなぜ動くのか

知っておきたい Windows アーキテクチャの基礎知識

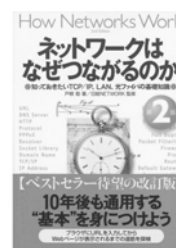
コメント：とても不思議な動作をする Windows。たまにぶん殴りたくなるけど、お世話になっているのも事実です。これを読むと、Windows がツンツンしている理由がわかるようになるかもしれません。OS の基本的な話もあるし、参考になる一冊。



ネットワークはなぜ繋がるのか

知っておきたい TCP/IP、LAN、ADSL の基礎知識

コメント：IIJ に就職した先輩から「ネットワークするんだったら外せない本」と聞き、読んだ本。探検形式で書いてあり、読み手を飽きさせない。ブラウザの中から電話局の中まで解説してある。改訂版出たっぽい。買おうかな・・・



コンピュータはなぜ動くのか

知っておきたいハードウェアとソフトウェアの基礎知識

コメント：第一弾「プログラムはなぜ動くのか」の著者さんが書いた、第一弾の発展版みたいな本、らしい・・・実はまだ読んでいません。積んでます。会誌の編集が終わって、暇になったら読む。



さて、こんなところでしょうか。

本は知識の源です。本を読んだら次は経験をつみましょう。本を自分の血肉にしてしまえば、もう怖いものなしですよ！また本を紹介できるのを楽しみにしています。/v